
【NITEケミマガ】 NITE化学物質管理関連情報 第157号

2013/08/07配信

本メールマガジン【NITEケミマガ】（NITE化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

なお、本メールマガジンは平成25年度独立行政法人製品評価技術基盤機構委託業務として、みずほ情報総研株式会社に記事作成を委託しております。

ご連絡先： chem-manage@nite.go.jp

----- 7/31～8/07までの更新情報 -----

●製品評価技術基盤機構(NITE)

【2013/07/01】

- ・非常勤職員募集のページを更新しました。
- http://www.nite.go.jp/gen/saiyou_b1.html

非常勤職員募集のお知らせを掲載しています。

【2013/07/10】

- ・「2013 NITE フレンドシップディ（一般公開）」を8月18日に開催します。
- <http://www.nite.go.jp/gen/osirase/friendship/2013.html>

NITEが日頃行っている活動を多くの方々に知っていただくため、NITE施設の一部を一般公開いたします。

試験施設の公開や体験型の実験、工作教室など、ご家族でお楽しみいただけるようなイベントをご用意しています。

皆様のお越しを心よりお待ちしております。

【2013/07/31】

- ・J-CHECKのデータを更新しました。
- http://www.safe.nite.go.jp/jcheck/top.action?request_locale=ja

標記データベースを更新しました。主な追加情報は以下のとおりです。

- ・新規公示化学物質(2013年7月31日官報公示分)
- ・生態影響試験結果
- ・優先評価化学物質のリスク評価(一次)評価Ⅰの結果及び対応について

●官報情報

【2013/07/31】

- ・環境省告示「未査定液体物質を査定した件(環境七一)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20130731/20130731h06099/20130731h060990006f.html>

標記告示が掲載された。

【2013/07/31】

- ・厚生労働省・経済産業省・環境省告示「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律の一部を改正する法律第二条の規定による改正前の化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律第四条第一項の規定に基づき、同項第五号に該当するものである旨の通知をした件(厚生労働・経済産業・環境三)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20130731/20130731g00167/20130731g001670001f.html>

標記告示が掲載された。

【2013/08/05】

- ・環境省告示「国際海事機関海洋環境保護委員会の判定に基づき環境大臣が指定する物質の一部を改正する件(環境七三)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20130805/20130805h06102/20130805h061020003f.html>

標記告示が掲載された。

【2013/08/06】

- ・厚生労働省令「食品衛生法施行規則の一部を改正する省令(厚生労働九五)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20130806/20130806g00171/20130806g001710001f.html>

標記省令が掲載された。

【2013/08/06】

- ・厚生労働省告示「食品、添加物等の規格基準の一部を改正する件(厚生労働二六八)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20130806/20130806g00171/20130806g001710001f.html>

標記告示が掲載された。

●経済産業省・厚生労働省・環境省

【2013/08/01】

・平成25年度第3回少量新規化学物質の申出についてお知らせを掲載いたしました。

・経済産業省

→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/todoke/shinki_shoryo_index.html

・厚生労働省

→ <http://www.mhlw.go.jp/topics/2013/05/tp0509-1.html>

・環境省

→ <http://www.env.go.jp/chemi/info/tetsuzuki.html>

9月2日から9月10日までの間、化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(昭和48年法律第117号)に基づく少量新規化学物質に関して、平成25年10月1日から平成26年3月31日までの製造又は輸入分の申出が受け付けられる。

●厚生労働省・環境省

【2013/08/05】

・第11回東日本大震災アスベスト対策合同会議 配布資料

・厚生労働省

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000014125.html>

7月25日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、

(1)平成23、24年度の実績及び平成25年度の計画について

(2)被災地におけるアスベスト大気濃度調査結果及び計画について

(3)がれき処理作業等におけるアスベストの気中モニタリング等について

(4)平成24年度がれき処理作業等におけるアスベストの気中モニタリング等結果報告等について

など。

●厚生労働省

【2013/07/30】

・労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令案要綱等の労働政策審議会
に対する諮問及び同審議会からの答申について～1, 2-ジクロロプロパンを
特定化学物質として規制します～

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000013365.html>

標記お知らせが開催された。

【2013/08/01】

・安衛法GLPチェックリストの改正について(平成25年7月29日基安化発0729
第2号)

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T130801K0010.pdf>

・別添1

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T130801K0011.pdf>

・別添2

→ <http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T130801K0012.pdf>

標記通知が掲載された。

【2013/08/02】

・「労働基準法施行規則の規定に基づき厚生労働大臣が指定する単体たる
化学物質及び化合物(合金を含む。)並びに厚生労働大臣が定める疾病を定
める件の一部を改正する件」(告示案)に関する意見募集について

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130100&Mode=0>

8月5日から9月4日までの間、標記の意見募集が行われている。業務上疾
病の範囲に追加する化学物質は、以下の17物質。

- ・アジ化ナトリウム
- ・インジウム及びその化合物
- ・2,3-エポキシプロピル=フェニルエーテル
- ・過酸化水素
- ・グルタルアルデヒド
- ・タリウム及びその化合物
- ・テトラメチルチウラムジスルフィド
- ・N-(トリクロロメチルチオ)-1,2,3,6-テトラヒドロフタルイミド
- ・二亜硫酸ナトリウム
- ・ニッケル及びその化合物
- ・ヒドロキノン
- ・1-ブロモプロパン

- ・2-ブロモプロパン
- ・ヘキサヒドロ-1,3,5-トリニトロ-1,3,5-トリアジン
- ・ペルオキシ二硫酸アンモニウム
- ・ペルオキシ二硫酸カリウム
- ・ロジウム及びその化合物

【2013/08/02】

- ・平成25年(2013年)食中毒発生事例(速報)

→ http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/13hassei/xls/jirei_h25.xls

平成25年の食中毒発生事例(速報)が掲載された。化学物質が原因で食中毒となった事例は3件(食中毒患者37名)。

【2013/08/02】

- ・第2回労働基準法施行規則第35条専門検討会 議事録

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000014091.html>

7月2日に開催された標記会合の議事録が掲載された。議題は、労働基準法施行規則第35条専門検討会報告書(案)について、など。

【2013/08/06】

- ・「食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の一部改正(食品中の農薬(塩酸ホルメタネート)の残留基準設定)」に関する意見の募集について寄せられた御意見について

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130006&Mode=2>

4月2日から5月1日にかけて行われた標記意見募集の結果が公表された。

【2013/08/06】

- ・「食品衛生法施行規則(昭和23年厚生省令第23号)及び食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の一部改正(添加物への指定及び規格基準の設定)」に寄せられた御意見等について

- ・ピリメタニル

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130015&Mode=2>

- ・3-エチルピリジン

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130016&Mode=2>

4月17日から5月16日にかけて行われた標記意見募集の結果が公表された。

【2013/08/06】

・「食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の一部改正(食品中の農薬の残留基準設定)」に関する意見の募集について寄せられた御意見について

・イプフェンカルバゾン

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130029&Mode=2>

・エタボキサム

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130030&Mode=2>

・ピリメタニル

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130028&Mode=2>

・フロニカミド

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130034&Mode=2>

・シメコナゾール

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130031&Mode=2>

・ベンチアバリカルブイソプロピル

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130033&Mode=2>

・ノバルロン

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495130032&Mode=2>

4月26日から5月25日にかけて行われた標記意見募集の結果が公表された。

●環境省

【2013/07/30】

・水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準値(案)に対する意見の募集について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16961>

7月30日から8月30日までの間、標記意見募集が行われている。新たに10農薬(アラクロール、イミベンコナゾール、デスメディファム、ピフルブミド、フルフェナセット、フロニカミド、ホスチアゼート、マンネブ、メソミル及びレナシル)の水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準値を設定することについて、実施するもの。

【2013/07/30】

・水質汚濁に係る農薬登録保留基準値(案)に対する意見の募集について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16960>

7月30日から8月30日までの間、標記意見募集が行われている。新たに6農薬(アメトクトラジン、ジフェノコナゾール、チフルザミド、トリフルラリン、ピリオフェノン及びペンフルフェン)の水質汚濁に係る農薬登録保留基準値を設定することについて、実施するもの。

【2013/07/31】

・海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律第9条の6第3項の規定に基づく未査定液体物質の査定結果及び意見募集(パブリックコメント)の実施結果について(環境省告示第71号)(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16966>

標記査定結果及び6月17日から7月16日にかけて行われた標記意見募集の結果が公表された。

【2013/08/01】

・平成24年度 大気中水銀バックグラウンド濃度等のモニタリング調査結果について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16972>

標記調査結果が公表された。平成24年度の測定結果は、平成19～23年度の測定結果と比較して概ね横ばいに推移し、過年度の測定結果も含めて常に指針値以下であった。

【2013/08/02】

・公開セミナー「国際的な水銀対策の動向と日本企業への期待」の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16975>

下記の要領で標記セミナーが開催される。

日時:9月2日(月) 13:00～16:00

場所:東京ウィメンズプラザ ホール(東京都渋谷区神宮前5-53-67 B1F)

参加可能人数:200人

申込締切:8月23日(金)17時必着

内容:

- ・基調講演:「水銀に関する水俣条約及びUNEPによる地球規模の水銀対策の活動」
- ・講演:「UNEP水銀パートナーシップにおける日本の貢献と今後の役割」

(仮)

- ・講演：「中国における水銀問題と中国政府の動き」(仮)
- ・企業による取組事例紹介(予定)

【2013/08/02】

- ・第8回 日本・モンゴル環境政策対話の結果について(お知らせ)
- <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16974>

7月29日にウランバートル(モンゴル)で行われた標記会合の結果が公表された。主な議題の一つとして大気汚染対策が取り上げられ、二国間協力による大気汚染対策等の重要性について合意された。また、大気汚染排出目録(インベントリ)の作成に関し、専門家を交えた、能力向上プログラムについて、両国で検討を進めることとなった。

【2013/08/05】

- ・水銀に関する水俣条約外交会議に関するUNEP事務局への取材記者登録について(ご案内)(お知らせ)
- <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16984>

標記お知らせが掲載された。

【2013/08/06】

- ・「国際海事機関海洋環境保護委員会の判定に基づき環境大臣が指定する物質の一部を改正する告示」の公布及び意見募集(パブリックコメント)の実施結果について(お知らせ)
- <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16987>

標記告示が交付された。また、2月25日から3月26日にかけて行われた、意見募集の結果が掲載された。

●国土交通省

【2013/07/30】

- ・建築物石綿含有建材調査者の制度化について
- <http://www.mlit.go.jp/common/001005960.pdf>

- ・【別紙】制度概要
- <http://www.mlit.go.jp/common/001005961.pdf>

標記お知らせが掲載された。

●内閣府食品安全委員会

【2013/07/30】

・フェノブカルブに係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての意見・情報の募集について

→ http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pc1_nouyaku_fenobucarb_250730.html

7月30日から8月28日までの間、標記の意見募集が行われている。

【2013/07/30】

・フルバリネートに係る食品健康影響評価に関する審議結果(案)についての意見・情報の募集について

→ http://www.fsc.go.jp/iken-bosyu/pc2_nouyaku_fluvalinate_250730.html

7月30日から8月28日までの間、標記の意見募集が行われている。

●産業技術総合研究所 (AIST)

【2013/08/05】

・[コラム]消費者製品からの暴露を評価するツールの開発- 製品からの吸入、経皮、経口暴露を推定 -

→ <http://www.aist-riss.jp/main/modules/column//haruyuki-higashino010.html>

標記コラムが掲載された。

●農林水産消費安全技術センター (FAMIC)

【2013/08/01】

・[メールマガジン]バックナンバーに第495号を掲載しました。

→ http://www.famic.go.jp/mail_magazine/backnumbers/No495.htm

標記資料が掲載された。

【2013/08/01】

・登録・失効農薬情報を更新しました。

→ <http://www.acis.famic.go.jp/toroku/index.htm>

標記情報が更新された。

【2013/08/02】

・農薬登録情報ダウンロードを更新しました。

→ <http://www.acis.famic.go.jp/ddownload/index.htm>

標記情報が更新された。

●農業環境技術研究所（NIAES）

【2013/08/01】

・農業と環境 No. 160 を掲載しました。

→ <http://www.niaes.affrc.go.jp/magazine/mgzn160.html>

標記資料が掲載された。内容は、

・農環研ウェブ高座「農業環境のための統計学」第12回「パラメトリック統計学の世界を眺める」

・農薬は環境で使われる「薬」（日本農民新聞連載記事より）

など。

●中小企業基盤整備機構

【2013/08/02】

・[J-Net21]REACH Q. 395:附属書XIVに収載されたSVHCを含む成形品をEUへ輸出する際の対応について

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/reach/qa/395.html>

標記Q&Aが掲載された。

【2013/08/02】

・[J-Net21]RoHS Q. 385:川中の中小企業が、RoHS指令に基づきサプライチェーンに情報伝達する際の対応について

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/rohs/qa/385.html>

標記Q&Aが掲載された。

【2013/08/02】

- [J-Net21]REACH コラム:デンマークのフタレート戦略

→ <http://j-net21.smrj.go.jp/well/reach/column/130802.html>

標記コラムが掲載された。

●経済協力開発機構(OECD)

【2013/08/01】

- Guidance for Assessment of the Efficacy of Baits Against Garden Ants

→

[http://www.oecd.org/officialdocuments/displaydocument/?cote=ENV/JM/MONO\(2013\)16&doclanguage=en](http://www.oecd.org/officialdocuments/displaydocument/?cote=ENV/JM/MONO(2013)16&doclanguage=en)

OECDは、室内に生息するアリ類に対する疑似餌型殺虫剤の効果を評価するためのガイダンスを公表した。

【2013/08/02】

- New training material for the third generation of the QSAR Toolbox is now available

- predicting skin sensitization accounting for skin metabolism

→

http://superhosting.oasis-lmc.org/media/63989/Tutorial_1_Prediction_of_SSaccounting_for_metabolism.pdf

- predicting acute aquatic toxicity to fish of mixture with known components

→

http://superhosting.oasis-lmc.org/media/63992/Tutorial_2_Prediction_of_Acute_fish_for_mixtures.pdf

- predicting skin sensitization of mixture with known components

→ http://superhosting.oasis-lmc.org/media/63995/Tutorial_3_Prediction_of_SS_for_mixture.pdf

- predicting acute aquatic toxicity to fish accounting for tautomerism

→

http://superhosting.oasis-lmc.org/media/63998/Tutorial_4_Prediction_of_Acuteaquatic_accountingfortautomerism.pdf

- predicting skin sensitization accounting for tautomerism

→

http://superhosting.oasis-lmc.org/media/64001/Tutorial_5_Prediction_of_SS_accountingfortautomerism.pdf

・predicting repeated dose toxicity

→ http://superhosting.oasis-lmc.org/media/64004/Tutorial_6_Prediction_of_RDT.pdf

OECDは、新たなQSAR Toolbox 3.1のトレーニング用資料を掲載した。

●欧州化学品庁 (ECHA)

【2013/07/31】

・A user friendly list of Restrictions with links to the latest Q&As

→

<http://echa.europa.eu/addressing-chemicals-of-concern/restrictions/list-of-restrictions/list-of-restrictions-table>

ECHAは、REACH規則付属書XVIIに関する、製造や上市、使用が制限されている物質、又は物質を含有する調剤や成形品のリストを発表した。最新の修正規則や付属書、Q&Aなどへのリンクが付与されている。

【2013/08/01】

・Board of Appeal's press release: The Board of Appeal annuls an ECHA decision

→

http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/the-board-of-appeal-annuls-an-echa-decision-1

ECHAの上訴委員会(Board of Appeal)は、ECHAが上訴人に対して要求していた追加情報の提出の求めを取り消す決定を下したことを発表した。

【2013/08/02】

・ECHA publishes a corrigendum to the IR&CSA guidance Chapter R.7a: Endpoint specific guidance

→ http://echa.europa.eu/documents/10162/13632/information_requirements_r7a_en.pdf

ECHAは、情報要件及び化学物質安全性評価(IR&CSA)のガイダンスのうち第R.7a(エンドポイントに関する詳細ガイダンス)に修正を加えた。修正箇所は正誤表に掲載されている。

●米国環境保護庁 (US EPA)

【2013/07/31】

- ・ Modification of Significant New Uses of Ethaneperoxoic Acid, 1,1-Dimethylpropyl Ester

→

<https://www.federalregister.gov/articles/2013/07/31/2013-18180/modification-of-significant-new-uses-of-ethaneperoxoic-acid-11-dimethylpropyl-ester>

米国EPAは、ethaneperoxoic acid, 1,1-dimethylpropyl ester(CAS:690-83-5)の重要新規利用規則を修正する最終規則を公表した。

【2013/07/31】

- ・ EPA Strengthens Chemical Assessment Process to Protect Public Health

→

<http://yosemite.epa.gov/opa/admpress.nsf/d0cf6618525a9efb85257359003fb69d/8a405bfd605159cd85257bb9005f6dd6!OpenDocument>

米国EPAは、統合リスク情報システム(IRIS)に関して、リスク評価における科学的根拠の強化、透明性の向上、掲載する評価件数の増加を目的とした改善計画を発表した。

●セミナー情報

【2013/08/02】

- ・ 【環境省】 公開セミナー「国際的な水銀対策の動向と日本企業への期待」の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16975>

下記の要領で標記セミナーが開催される。

日時:9月2日(月) 13:00~16:00

場所:東京ウィメンズプラザ ホール(東京都渋谷区神宮前5-53-67 B1F)

参加可能人数:200人

申込締切:8月23日(金)17時必着

内容:

- ・ 基調講演:「水銀に関する水俣条約及びUNEPによる地球規模の水銀対策の活動」
- ・ 講演:「UNEP水銀パートナーシップにおける日本の貢献と今後の役割」(仮)
- ・ 講演:「中国における水銀問題と中国政府の動き」(仮)
- ・ 企業による取組事例紹介(予定)

※ 本セミナー情報は、参加費無料のものに限定しております。

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

● 【NITEケミマガ】のバックナンバーは、下記HPをご覧ください。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/shiryo/chemimaga.html>

● 配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。

→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

● 配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして
配信停止手続きをしていただき、新たに配信登録をお願いします。

配信停止→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

配信登録→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html

● ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

chem-manage@nite.go.jp

・ 【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする
場合に限り、自由に行って頂いて構いません。

・ 組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまで
お問い合わせください。

→ chem-manage@nite.go.jp

・ 発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター

・ 記事作成元：みずほ情報総研(株) 環境エネルギー第1部 環境リスクチーム